

講義コード	25468012
担当者	田 中 敦 教 授
研究題目	現代の金融問題の研究

《ゼミのねらい》

今の金融問題を理論的に分析する：世界金融危機や今後の金融政策運営など、今の金融問題を研究します。金融の時事問題を考えるには「制度を知る」、「現状を知る」、「理論を使う」の3つが必要です。このゼミでは、この3つすべてを勉強します。ただし、強調したいのは「理論を使う」です。金融・経済理論を修得して、それを時事問題に応用することによって、1つの体系だった視点から問題を見つめることをしたいと思います。理論を理論としてのみ勉強するのではなく、時事問題に応用することを修得して欲しいと思います。

効果的なプレゼンテーションの仕方を修得する：自分の研究した内容を他の人に伝えるには、いろいろな方法があります。このゼミでは、口頭で自分の思っていることを他人に納得させることを主眼に置きます。自分の思っていることを研究発表という形で伝えたり、ディベートで論理的に相手を説得したりすることを学びます。その上で、レポートや論文の形で伝える方法も学んでいきます。

《ゼミの活動》

2年次では、本を輪読することによって日本経済・金融についての理解を深めます。3年次には、関心のあるトピック（例：今後の銀行経営戦略、アベノミクスの金融政策など）を選び、班に分れて1班1トピックを担当します。担当教員と打ち合わせをしながら研究を進め、その成果を何度か口頭発表し、年度末に論文としてまとめます。なお、3年次のゼミは2限と昼休みを利用して行う予定です。

通常のゼミの時間以外に、ゼミ合宿や経済・金融関係施設（例：手形交換所）の見学を行う予定です。また、他の学内ゼミや他大学ゼミとのディベートや合同研究発表会も企画します。さらに、ゼミ生間の親睦を図るためのイベントも積極的に行い、「勉強も遊びも一生懸命」するゼミにしたいと思っています。

なお、本ゼミについては、下記のホームページも参照してください。

<http://www-econ3.kwansei.ac.jp/~atanaka/>

《ゼミ説明会と自己推薦書》

当ゼミを志望する者は必ずゼミ説明会に出席し、ゼミのねらいや活動内容をよく理解した上で応募してください。また、自己推薦書を所定の用紙にて提出してください（用紙は事務室で配布、提出期限は各申込締切日までに事務室へ）。なお、希望者が定員を超えた場合は、自己推薦書と面接によって選考を行います。その場合は、学部掲示板および学部ホームページ等に掲示します。

受け入れ条件		所定の用紙で自己推薦書を提出し、面接実施の場合は面接を受けること。
担当者のプロフィール	専攻	金融論
	現在の研究テーマ	金融政策の計量分析
	所属学会	日本金融学会、日本経済学会、American Economic Association